

伊予農業高等学校新型コロナウイルス感染症対策の方針（6月19日改訂）

感染症予防に努めます

- 1 毎朝SHRで健康観察を行います。
- 2 マスクを着用するよう指導します。
- 3 手洗い、うがい、咳エチケットを徹底するよう指導します。
- 4 こまめにアルコール消毒を活用するよう指導します。
- 5 密閉・密集・密接の機会を避けます。

主な例

- 教室等の換気を徹底します。
- 1クラスを二教室に分けるなど、座席をできるだけ離します。
- 相互の接触、間近での会話や発声を避けるよう指導します。
- 学校行事を見直すなど多人数での活動を控えます。

※体調不良を訴えた場合は、保健室で休養させるとともに、御家庭に連絡します。

- 6 教職員は生徒への感染リスクを避けるため、マスクまたはフェイスシールドを着用します。

感染症を理由とした偏見によるいじめや差別が生じないように啓発に努めます。

自宅待機する生徒などの心のケア及び学習支援に配慮します。

御家庭でも感染予防に努めてください

- 1 毎朝検温していただくなど、健康観察をお願いします。
- 2 不要不急な外出をお控えください。
- 3 バランスのとれた食事など、抵抗力を高めてください。
- 4 登校することによる感染リスクに不安を感じている場合は、自宅で待機しても構いません（出席停止扱いとします）。

※保護者等が仕事のために感染拡大地域に行き来していることのみをもって、自宅待機を勧めてはいません。

※自宅待機前若しくは自宅待機後、「新型コロナウイルス感染症対策に基づく自宅待機届（診断書不要）」を提出してください。

- 5 感染症の疑いがある場合は、自宅待機をしてください。

※感染症の疑いがある場合とは

→濃厚接触者との接触がある、または、濃厚接触者に特定された場合、以下のいずれかの症状が一つでも該当する場合は。

- ・息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある
- ・高齢者や基礎疾患がある人で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある
- ・比較的軽い風邪が続く